

第9次安城市総合計画指標一覧

資料 2

【重点戦略】

【重点戦略1】子どもを育む優しいしくみをつくる

数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
出生数	1,483人 (2022年)	1,413人 (2023年)	1,304人 (2024年)	後退	1,590人	1,650人	子どもを産み育てたい環境の整備として不妊治療に対する助成のほか、給食費無償化事業、子ども医療費助成事業や第2子以降低年齢児保育料無償化事業を実施したほか、市内の高校生や新社会人向けに、結婚や子育てに関するライフプランを考えるセミナーを開催し、子育てに対する前向きな意識醸成を図りました。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
子育て環境に対する満足度	49.5%	－	46.4%	後退	53.5%	57.5%	不安を抱えた親が安心して子育てができるように支援を行うため、地域子育て支援拠点を運営し、子育て中の親子が安心して気軽に集い、子育てに関する情報の共有や交流をする場としての充実を図りました。 また、地域子育て相談機関をあんば〜くに設け、各子育て支援センターや各児童センターに出張し、不安を抱えた親が安心して子育てができるように相談支援を行いました。	こども課
みんなと学ぶことは楽しいと答える児童生徒の割合	－	89.4%	90.3%	向上	－	各学校 100%	各校において「協働的な学び」を意識した取り組みを実施しています。互いの考えを伝え合う中で、新たな学びを獲得できるように支援しています。	学校教育課
福祉に関する相談先が身近にあると感じる人の割合	37.0%	－	42.5%	向上	41.0%	45.0%	福祉制度の支援が受けられないケースが生じないよう、重層的支援体制整備事業を開始しました。関連各課や関係機関等と連携して複雑化する生活課題に対する支援体制を強化しました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課

【重点戦略2】子どもを育む確かなちからを蓄える

数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
人口一人当たり市民所得	331万円 (2020年度)	361万円 (2021年度)	356万円 (2022年度)	後退	390万円	450万円	市内事業者の経営や創業に関する相談支援や企業の研究開発に対する支援を実施しているほか、愛知県企業庁と連携して新たな工業団地の開発に取り組んでいます。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
市内総生産	1兆2,961億円 (2020年度)	1兆3,944億円 (2021年度)	1兆3,483億円 (2022年度)	後退	1兆3,608億円	1兆4,850億円	企業立地に向けた相談を始め、中小企業者に対して補助金の交付や専門家による支援、企業内展示会の開催等の取組を行いました。	商工課
観光施設やイベントにおける観光入込客数(単年度)	208万人 (2022年度)	290万人	383万人	向上	300万人	300万人	協賛会事務局として第72回安城七夕まつりを開催したほか、観光案内所の運営、SNSによる情報発信等により観光誘客に取り組みました。 なお、2025年度から新たに追加した、でんまあと安城中部・安城西部の2施設には、101万人の集客がありました。	商工課
健康であると感じている人の割合	83.1%	－	81.1%	後退	85.0%	87.0%	健康測定会や健康教室などを継続して実施し、健康づくりに取り組むきっかけとなる機会を提供しました。併せて、周知啓発を行い、多くの市民に知る機会を提供しました。 健(検)診や予防接種を実施するとともに、高度な医療が受けられる地域医療体制の整備、及び「かかりつけ医」等による身近な医療や相談体制について啓発をしました。 保険者や商工会議所等と連携し、市内企業で働く従業員に対して、健康に関する講話や健康測定を通じて健康を意識してもらうよう働きかけを行いました。	健康推進課

【重点戦略3】子どもを育む安らぎのばしょを築く								
数値目標	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
人口の社会増	△286人 (2022年)	△140人 (2023年)	△292人 (2024年)	後退	286人	950人	土地区画整理事業の市での実施や民間への支援により、良好な宅地供給に取り組んでいるほか、結婚等に伴う新生活に係る費用を支援しています。 これらの取り組みに加え、子育て世帯向けのリーフレットや市公式ウェブサイト、SNSを利用した市の魅力発信を継続して行うことで転出抑制と転入促進を図ってまいります。	企画政策課

KPI（重要業績評価指標）	策定時の値 (2023年度)	実績 (2024年度)	実績 (2025年度)	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 (2027年度)	目標値 (2031年度)	備考	担当課
居住誘導区域の人口	128,003人 (2020年度)	－	－	数値なし	128,500人	129,000人	第9次総合計画策定に併せ、都市計画マスタープランを見直し、2024年4月より運用を開始しました。 指標の評価は、国勢調査の結果(2025年度、2030年度)に基づき実施する予定です。	都市計画課
防災・減災対策に対する満足度	67.8%	－	62.7%	後退	70.0%	72.0%	若年層で満足度が高く、60歳代以上で満足度が低いことが分かりました。減災まちづくり研究会や減災まちフェスタの開催、避難所開設訓練などの実施により、防災に関する啓発を実施してまいります。	危機管理課
魅力ある自然環境にあふれたまちであると思う人の割合	64.6%	－	56.6%	後退	70.0%	75.0%	都市公園の整備やリニューアル工事を行ったほか、農地保全の観点から水路等の管理に対して支援を行いました。今後も人と自然が共生する良好な環境が持続して発展出来るまちを目指します。	企画政策課

【分野別計画成果指標】

分野別計画成果指標（しくみ）

分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	実績 （2025年度）	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
1 子育て P33	1	子育て環境に対する満足度 （再掲）	49.5%	－	46.4%	後退	53.5%	57.5%	不安を抱えた親が安心して子育てができるように支援を行うため、地域子育て支援拠点を運営し、子育て中の親子が安心して気軽に集い、子育てに関する情報の共有や交流をする場としての充実を図りました。 また、地域子育て相談機関をあんば〜くに設け、各子育て支援センターや各児童センターに出張し、不安を抱えた親が安心して子育てができるように相談支援を行いました。	こども課
2 学校教育 P35	2	みんなと学ぶことは楽しいと答える児童生徒の割合（再掲）	－	89.4%	90.3%	向上	－	各学校 100%	各校において「協働的な学び」を意識した取り組みを実施しています。互いの考えを伝え合う中で、新たな学びを獲得できるように支援しています。	学校教育課
	3	コミュニティ・スクール設置率	0%	0%	25%	向上	50%	100%	桜井中学校、東山中学校にコミュニティ・スクール（地域学校協働本部一体型）を設置し、地域と連携した活動を実施しました。	学校教育課
3 福祉 P37	4	福祉に関する相談先が身近にあると感じる人の割合（再掲）	37.0%	－	42.5%	向上	41.0%	45.0%	福祉制度の支援が受けられないケースが生じないよう、重層的支援体制整備事業を開始しました。関連各課や関係機関等と連携して複雑化する生活課題に対する支援体制を強化しました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課
	5	医療・介護などのサービスが保障され、安心して暮らせていると感じる人の割合	55.9%	－	54.9%	後退	60.0%	64.0%	福祉医療や介護保険サービス等を継続して実施しました。 住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市と関係機関等が連携して必要な医療・介護・福祉・生活支援を提供する体制づくりに取り組みました。	社会福祉課 障害福祉課 高齢福祉課 国保年金課
4 市民参加と 協働 P39	6	まちづくりを「自分ごと」としてとらえている人の割合	37.0%	－	40.8%	向上	46.3%	55.6%	「市民協働によるまちづくり」を進めるため、「あんじょう協働リビングラボ」を実施し、地域課題の解決と人材育成に取り組みました。 市民活動団体の活動拠点となる市民交流センターの講座等の充実及び市民活動補助金の交付等の財政的支援を行いました。	市民協働課
	7	コミュニティ活動推進施策に対する満足度	51.8%	－	44.4%	後退	56.6%	62.5%	地域の連帯を強め、自治意識の高揚を図るための町内会活動に対し補助を行いました。 また、町内会活動の拠点である町内公民館施設の安全性と利便性の確保のため、施設整備に対し補助を行い、地域活動の円滑化を支援しました。	市民協働課
	8	性別にとらわれず、子どもの個性を尊重するように育てた方がよいと考える人の割合	75.0%	－	74.0%	後退	79.0%	83.0%	市民活動団体等との協働により、こどもとジェンダー、女性消防団員の活躍等をテーマに情報誌を作成し、広く啓発しました。 また、国や県の男女共同参画週間・月間に合わせ、市民活動団体との協働によりイベントを開催し、性別にとらわれず社会や家庭で活躍する考え方を広く啓発しました。	市民協働課

分野別計画成果指標（ちから）

分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	実績 （2025年度）	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
5 農業 P41	9	安城市内の食料自給率	31.0% （2020年度）	27.7% （2022年度）	28.3% （2023年度）	向上	36.0%	39.0%	広報あんじょうへの記事掲載やSNS投稿により、安城市民に対して地元農畜産物のPRを行いました。	農務課
	10	食育に関心がある人の割合	85.3% （2022年度）	83.5%	86.0%	向上	90.0%以上	94.0%以上	食育推進団体が主催する市内在住親子向けの料理教室に対して支援を行いました。	農務課
6 商工業 P43	11	市内総生産（再掲）	1兆2,961億円 （2020年度）	1兆3,944億円 （2021年度）	1兆3,483億円 （2022年度）	後退	1兆3,608億円	1兆4,850億円	企業立地に向けた相談を始め、中小企業者に対して補助金の交付や専門家による支援、企業内展示会の開催等の取組を行いました。	商工課

分野別計画成果指標（ちから）										
分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	実績 （2025年度）	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
7 観光・交流 P45	12	観光施設やイベントにおける観光入込客数(単年度)(再掲)	208万人 (2022年度)	290万人	383万人	向上	300万人	300万人	協賛会事務局として第72回安城七夕まつりを開催したほか、観光案内所の運営、SNSによる情報発信等により観光誘客に取り組みました。 なお、2025年度から新たに追加した、でんまあと安城中部・安城西部の2施設には、101万人の集客がありました。	商工課
	13	ふるさと納税制度を利用した寄附金額	1億399万円 (2022年度)	1億3,782万円	1億9,158万円	向上	3億3,000万円	4億5,000万円	本市のPRできる特産品及び地域経済活性化につながる返礼品などを充実させることで寄附額の増加を図りました。 JALふるさと納税、ANAのふるさと納税の導入やふるさと納税啓発イベントへのブース出展などにより周知を図りました。	企画政策課
8 文化芸術 P47	14	安城の文化・歴史に愛着や誇りを感じる人の割合	43.5%	－	37.5%	後退	45.5%	47.5%	安祥文化のさとまつりの開催や小中学生向けの見学学習、出前授業等の各世代に働きかけた事業を行うことで、文化・歴史に親しみやすい環境作りに取り組みました。	文化振興課
	15	文化芸術関係事業参加者数及び市民ギャラリー入館者数(単年度)	97,611人 (2022年度までの平均値)	98,865人	115,373人	向上	101,000人	107,000人	美術関係では、幼児から楽しめる体験型展覧会「木と音のワンダーランド」を開催し、幅広い年代から多くの来場者にお越しいただくことができました。 舞台芸術関係では、新規団体1団体を含む昨年度より多くの市民公募文化事業を開催し、文化芸術活動を行う市民の発表の場と鑑賞の場を提供することができました。	文化振興課
	16	文化財関係事業参加者数及び歴史博物館入館者数(単年度)	107,647人 (2022年度までの平均値)	107,158人	103,805人	後退	111,000人	118,000人	特別展「日本妖怪展」など魅力的な企画展・特別展を企画しました。 また、テレビで常設展示が取り上げられたことにより常設展示室観覧者数が増加しました。	文化振興課
9 健康・医療 P49	17	健康であると感じている人の割合(再掲)	83.1%	－	81.1%	後退	85.0%	87.0%	健康測定会や健康教室などを継続して実施し、健康づくりに取り組むきっかけとなる機会を提供しました。併せて、周知啓発を行い、多くの市民に知る機会を提供しました。 健(検)診や予防接種を実施するとともに、高度な医療が受けられる地域医療体制の整備、及び「かかりつけ医」等による身近な医療や相談体制について啓発をしました。 保険者や商工会議所等と連携し、市内企業で働く従業員に対して、健康に関する講話や健康測定を通じて健康を意識してもらうよう働きかけを行いました。	健康推進課
	18	日ごろから健康づくりを実践している人の割合	66.7%	－	63.7%	後退	71.0%	75.0%	健康づくりのきっかけとなる教室の実施やあんじょう健康マイレージのアプリ版の普及を進めるなど、個人で取り組める健康づくりの機会を提供しました。	健康推進課
10 スポーツ P51	19	成人の週1回以上のスポーツ実施率	69.5%	67.0%	72.5%	向上	70.0%	70.0%	安城矢作川マラソンの開催に加え、スポーツ推進委員による各種イベントの実施やニュースポーツ用具の貸出し等を通じて、市民がスポーツに親しむ機会の提供に取り組みました。	スポーツ課
	20	市主催スポーツ事業参加者数	62,052人 (2022年度)	86,158人	94,829	向上	122,000人	125,000人	㈱アイシンと共催で「ANJOみんなのスポーツフェスティバル」を開催したほか、シーホース三河のホームゲーム観戦バスツアーを新たに実施する等、スポーツ事業の参加者数増加に向けて取り組みました。	スポーツ課
11 生涯学習 P53	21	生涯学習に対する満足度	66.8%	－	62.6%	後退	68.0%	70.0%	多種多様な公民館講座や住民との協働により開催する公民館まつりなどの地域ふれあい事業を行いました。2025年度においては、子どもが多様な体験や遊びができるよう子ども向けのイベントを積極的に開催しました。満足度の数値が後退していますが、今後も講座やイベント内容の見直しなどにより多様で魅力ある学習機会の提供に努め、満足度の向上に努めてまいります。	生涯学習課
	22	地域学校協働本部 設置率	0%	0%	25%	向上	50%	100%	桜井中学校、東山中学校にコミュニティ・スクール(地域学校協働本部一体型)を設置し、地域と連携した活動を実施しました。	生涯学習課 学校教育課
	23	市民一人当たりの図書年間貸出冊数(単年度)	10冊 (2022年度)	9.8冊	9.3冊	後退	11冊	12冊	定期的に館内展示を更新し、読書の魅力を発信しました。また、ヤングアダルト世代向け講座や、絵本ライブなどの読書活動推進イベントや、図書情報館データベースを絡めたICT活用イベントを実施し、貸出冊数の増加に努めました。 今後も、子どもの不読率低減を目標に新たに策定した「第5次安城市子ども読書活動推進計画」や「安城市図書館運営基本計画【改訂版】」の基本方針に基づき、図書の貸出冊数の増加に努めてまいります。	アンフォーレ課
	24	図書館などの実利用者数(単年度)	28,191人 (2022年度)	27,642人	26,385人	後退	32,000人	36,000人	定期的に館内展示を更新し、読書の魅力を発信しました。また、ヤングアダルト世代向け講座や、絵本ライブなどの読書活動推進イベントや、図書情報館データベースを絡めたICT活用イベントを実施し、実利用者数の増加に努めました。 今後も、子どもの不読率低減を目標に新たに策定した「第5次安城市子ども読書活動推進計画」や「安城市図書館運営基本計画【改訂版】」の基本方針に基づき、実利用者数の増加に努めてまいります。	アンフォーレ課

分野別計画成果指標（ばしょ）										
分野	通番	指 標	策定時の値 （2023年度）	実績 （2024年度）	実績 （2025年度）	前年度または策定時の 値との比較（参考）	中間目標値 （2027年度）	目標値 （2031年度）	備考	担当課
12 都市基盤 P55	25	居住誘導区域の人口（再掲）	128,003人 （2020年度）	－	－	数値なし	128,500人	129,000人	第9次総合計画策定に併せ、都市計画マスタープランを見直し、2024年4月より運用を開始しました。 指標の評価は、国勢調査の結果(2025年度、2030年度)に基づき実施する予定です。	都市計画課
	26	都市計画道路整備延長	－	0.39km	0.54km	向上	1.6km	4.1km	安城南明治第一土地区画整理事業を進め、進捗に努めた。	土木課
13 住環境 P57	27	公園のリニューアル箇所数（累計）	5箇所	7箇所	9箇所	向上	14箇所	16箇所	2025年度は日の出公園、大山公園で公園リニューアルを実施しました。2026年度は緑公園で公園リニューアルを実施する予定です。	公園緑地課
	28	下水道供用区域内の接続率	92.4% （2022年度）	93.1%	93.1%	変化なし	95.3%	97.5%	（下水道接続促進事務） 毎年、接続依頼文書の送付と戸別訪問を実施しています。指定工事店へ営業活動を行うよう依頼します。	下水道課
	29	適切に管理されていない戸建住宅の空き家件数	133件 （2022年度）	94件	82件	向上	96件	60件	適切に管理されていない空家の現地調査及び所有者への指導等を行うとともに、管理不全空家等に対する法的措置や空き家除却費補助事業により除却等を推進しました。また、愛知県弁護士会との協定締結により相談体制を拡充したほか、市公式ウェブサイトやSNSでリーフレット等による情報発信を行いました。	建築課
14 防災・減災 P59	30	防災・減災対策に対する満足度（再掲）	67.8%	－	62.7%	後退	70.0%	72.0%	若年層で満足度が高く、60歳代以上で満足度が低いことが分かりました。減災まちづくり研究会や減災まちフェスタの開催、避難所開設訓練などの実施により、防災に関する啓発を実施してまいります。	危機管理課
	31	上水道の耐震化済の重要管路布設替率	58.8% （2022年度）	63.7%	67.8%	向上	74.0%	97.0%	2025年度は865.9mの重要管路の布設替えを実施しました。	水道工務課
	32	手作りハザードマップ作成地区数	29地区	35地区	40地区	向上	50地区	63地区	浸水のおそれがある町内会に対し、手作りハザードマップ作成に向けての支援を行いました。2025年度は、新たに5地区の手作りハザードマップの作成をしました。	土木課
15 生活安全 P61	33	犯罪発生件数	1,043件 （2022年）	1,106件 （2024年）	1,220件 （2025年）	後退	910件	850件	防犯教室や防犯講話、キャンペーンなどの啓発活動の実施、防犯カメラや防犯灯の整備、防犯用具購入費補助金事業などを行いました。実績の向上に向け、引き続き取り組んでまいります。	市民安全課
	34	人身事故発生件数	606件 （2022年）	631件 （2024年）	634件 （2025年）	後退	530件	510件	交通安全教室や交通安全講話、キャンペーンなどの啓発活動の実施、自転車用ヘルメットの補助金事業などを行いました。実績の向上に向け、引き続き取り組んでまいります。	市民安全課
16 環境 P63	35	市が実施している事務及び事業に関する温室効果ガス排出量	13,900t-CO ₂ （2022年度）	9,876t-CO ₂ （2023年度）	10,560t-CO ₂ （2024年度）	後退	7,893t-CO ₂	5,227t-CO ₂	公共施設の照明設備をLED化して、CO ₂ 排出量の削減を目指します。	環境都市推進課
	36	1人1日当たりのごみ排出量	902g （2022年度）	863g	851g	向上	884g	874g	市民、事業者の自主的なごみの排出抑制を促す分別説明会など様々な啓発活動を実施しました。	ごみ資源循環課